



懸け橋

練馬区立石神井西中学校
学校だより 第3号
平成26年6月17日
校長 松丸 晴美

「時を守り 場を清め 礼を正す」

「時を守り、場を清め、礼を正す」これは、教育学者の森 信三先生の言葉です。

私は、この言葉の意味することは、集団生活や社会生活を送る上でとても大切な心がけであり、生徒には、学校の内外で実践できるようになってほしいと思っています。

4月からの全校朝礼で、3回にわたり具体的な例をあげて話をしてきました。

「時を守る」とは、文字通り「時間を大切にすること」ということですが、「相手を尊重すること」や「約束を守る」ことにつながると思います。

社会の中では、時間を守れない人は、周りの人から信用されません。学校生活の中では、チャイムが鳴り終わった時には、授業道具を机上に準備し、気持ちを静めて授業の始まりを待つことによって、すぐに集中して学習に取り組め、学習効果もあがります。

また、提出物の期限や人との約束を守ること、集会時に、時間前に整列・点呼が完了し、話を聞く姿勢ができることも時を守ることにつながります。

この2ヶ月間の生徒の様子をみていると、「時を守る」ための一層の努力が必要な生徒が多いように思います。

中学生の時から「時を守る」習慣を身に付けておくことが、自分のために大切です。

次に、「場を清める」とは、「清掃する」「次に使う人のことを考えて片付けや整頓をする」ということです。

先月、上石神井図書館長さんからお礼の手紙をいただきました。内容は、「一般開放している体育館では、ペットボトルをアリーナ

の中に捨てて帰る人がいる。そのペットボトルを石西中の生徒が拾い集めゴミ箱に捨ててくれ、大変感激しました」というものです。

また、「1年生が掃除当番のトイレでは、ペーパーのはしがいつも三角に折ってある」「修学旅行で泊まった旅館の男子共用トイレのスリッパがいつもきちんと揃えられている」こんなこともありました。

このような「場を清める」行為は、単に片付けたり、整頓するというだけではなく、「人を思いやる心」につながると思います。

生徒には、学校の内外で「場を清め」自身の心も磨いてほしいと思っています。

最後の「礼を正す」とは、「挨拶や返事をする」「服装や姿勢を正す」「場に応じた言葉遣いや行動ができる」ことです。

「礼を正す」ことは、「他人への気配りや相手を大切にすること」「敬う」ことにもつながります。また、人間関係を良好にします。

これから2年生は職場体験学習で、3年生は高校訪問や説明会などで、外の社会に触れる機会があり、挨拶や返事、きちんとした言葉遣いの大切さを痛感すると思います。

普段やっていないことは、いざという時に自然にはできないものです。日頃からお互いに気持ちの良い挨拶を心がけたいものです。

学校でも機会あるごとにこの言葉の精神にふれ、指導していきますが、ご家庭でも「時を守り、場を清め、礼を正す」ことができるよう言葉かけをお願いします



運動会

体育的行事委員会 委員長 教諭 本田 貴志

今年は例年に加えて、3つの学級が揃ったことから、5年ぶりに1年生から3年生までが縦割りの学級で取り組む「色別スウェーデンリレー」と部活動が盛んな学校としてたくさんの部活動にアピールの場をつくろうということで「部活動対抗リレー」が加わりました。中学校生活3回しかない運動会、特に3年生は中学校生活最後の運動会です。私は教員という立場で年に1回運動会を指導していて、ひたむきに取り組む、感動させてくれる生徒の姿を見て、自分自身の中学校の運動会を毎年思い出させてくれます。

さて、今年の運動会は例年に比べて気温も暑いなか、生徒は、競技に打ち込んでくれました。毎年行われている運動会ですが、毎年違う雰囲気の出してくれれます。

3年生の運動会実行委員会が中心となりクラスや後輩達に様々な伝統を伝えてくれました。整列の仕方から、競技のアドバイス、組み体操・ダンスの指導、兄弟学級に向けてのメッセージなど・・・あげればきりがありません。あまり前に出る生徒は少ないですが、一人一人に気配り・心遣いができる3年生であると感じました。このような後輩達に伝統を伝えたいという強い思いが、まさに石西魂でした。

また、運動会は実行委員だけでなく、裏方で様々な係として行事を支えてくれて成り立っています。開閉会式で立派な演奏をしてくれた吹奏楽部、競技に出る人以上に走り回り道具の準備をし、雑巾の準備をしてくれた整美委員、大きな声で招集をかけてくれた学級委員、けが人の対処や得点の集計をしてくれた厚生委員、当日の競技中にふさわしい音楽の編集やアナウンスを担当してくれた報道委員、競技がスムーズに行われるように、また記録を丁寧にとってくれた図書委員、そして会場のテントやロープを引いてくれた会場係。係ではなくても石を拾ったり、ゴミを拾ったりしてくれる生徒がたくさんいました。そんな生徒の頑張りを見て参観していた人たちは心が打たれました。この場をかりて生徒の皆さんに感謝の気持ちを伝えさせてください。ありがとう。

最後にお子さまの体調管理や当日のお手伝いなどで本校の運動会を支えてくださった保護者の皆様並びに来賓や近隣の皆様本当にありがとうございました。今後も石神井西中学校の活動をあたたかく見守っていただければ幸いです。



学年別順位

| | | |
|------|---------|---------|
| 1 学年 | 1 位 F 組 | 2 位 D 組 |
| 2 学年 | 1 位 E 組 | 2 位 A 組 |
| 3 学年 | 1 位 E 組 | 2 位 C 組 |

色別順位

| | |
|-------------|-------------|
| 1 位 E 組 (緑) | 2 位 D 組 (白) |
|-------------|-------------|

初めての中間考査を終えて

1 学年 主任教諭 渡 雅代

1 学年では、初めての中間考査に向けて家庭学習の定着化を図るべく、各クラスで共通の取り組みをしてきました。

まず、5 科目をどのように勉強しているのか、各クラスの各班で話し合いました。それから、いちばん効果的と思われるものを付箋に書き出し、後ろの掲示板上に貼りました。6 班なので、各教科 6 枚の最善の学習方法が示されました。これまで、教科担当からは、学習方法についての説明がされていましたが、それも参考にしての話し合いになりました。

次に、各教科担当から「こうして学習しましょう」という方法がプリントで示され、生徒の考えた方法とが対照的に掲示されました。

最後に、生徒は各教科の掲示物を見て、自分自身の学習方法を見直した上で、テスト前の学習が始まったのです。

言うまでもなく、学習とは繰り返しが大切です。学校で学んだことを、家に帰って短時間で復習すると、自分は何が分かっているかがはっきりします。分からないところは、友だちや先生に聞き、理解すると良いでしょう。

学校での授業が基本ですから、授業には準備万端で臨みたいものです。1 学年では、チャイム着席を励行し、教師は始業チャイム以前に教室に行き、生徒の準備を促します。10 分休みにも廊下で遊んでいる人もいますが、中学校では次の授業の準備やトイレ休憩という時間です。授業中は、集中して取り組みたいものです。私語や忘れ物はもつてのほかです。自ら学習する権利を投げ出すことは、もったいないですね。

さて、テスト前には学習計画表を配り、5 教科の学習予定と実際の学習時間を記入するように励まし、毎日のように提出をしてもらっていました。5 月 26 日（月）からテストの翌日までの 3 週間でしたが、生徒たちは、それぞれ頑張って学習に励んでいました。時間の多少で成果を判断することは危険な一面もありますが、累計 49 時間の学習をした人もいました。（平均 2 時間以上）

ちなみに、ある担任は、「1 日 1 時間以上、2 科目以上。つまり、1 教科を 30 分単位でやり、文系理系のバランスを考えて」とアドバイスしたと言います。運動会が終わってから、本格的な学習モードに入り、各教科の質問教室も行われました。



今、テストも終わり、各教科の答案用紙が返却されつつあります。家庭学習の成果が現れたのでしょうか。「だれより何点できたとか、平均点が何点だったとか」、点数にこだわる傾向が見られます。しかし、テストは、生徒だけでなく教師にとっても授業改善の資料とならなくてははいけません。これから、日々の学習の在り方をふり返るとともに、さらに授業への取り組みや家庭学習の定着を図っていきましょう。「やればできる。できれば楽しい。」ですよ。



部活動大会結果報告

○ 将棋部

文部科学大臣杯 東京都大会 Aチーム 第4位

石神井西中 1対2 高輪中
石神井西中 2対1 武蔵中
石神井西中 0対3 開成中
石神井西中 2対1 駒場東邦中
石神井西中 2対1 攻玉社中



文部科学大臣杯 東京都大会 Bチーム 第9位 (2勝3敗)

顧問より みんなよく頑張っていました。

○ バスケットボール部

東京都春季大会 女子 第3位

1回戦 石神井西中 87対36 落合二中
2回戦 石神井西中 66対43 甲ノ原中
3回戦 石神井西中 74対37 国立三中
準決勝戦 石神井西中 40対45 東京成徳中



顧問より 都大会3位は立派です。準決勝で優勝チームに5点差の惜敗。夏の大会に向けて、また、努力を続けます。

○ 卓球部

東京都(区部)春季大会

男子 1回戦 石神井西中 3対1 暁星中
2回戦 石神井西中 0対3 砧中
女子 1回戦 石神井西中 3対1 南六郷中
2回戦 石神井西中 2対3 葛西二中

個人戦 2A 大山奈央、3C 小野綾子 2勝1敗 ベスト16

顧問 男女とも1回戦を勝ち進み2回戦に進みましたが、力及ばず。さらに努力していきましょう。個人戦ではベスト16入りは立派です。

○ ソフトテニス部

総合体育大会

男子 1回戦 石神井西中 1対2 石神井中
2回戦 石神井西中 2対1 三原台中
女子 1回戦 石神井西中 1対2 光が丘三中
2回戦 石神井西中 1対2 光が丘一中



顧問 男子が団体戦で都大会に出場することになりました。これからも頑張ります。